

日本ボーイスカウト加古川第2団

(2019年1月号)



2団だより (活動トピックス)

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団 e-mail: bs_kakogawa2@yahoo.co.jp)

— 「勇敢」について — 団委員長 池澤 榮次郎

スカウトのおきての第七は「スカウは勇敢^{ゆうかん}である」です。
 勇敢とは、「物事^{ものごと}に対して恐れることなく積極^{せっきよくてき}的にしようとすること。勇気^{ゆうき}をもって向かって行くこと」とあります。
 災害や事故などで、人命を救うことはとても勇敢な行いで、それを行うには常日頃から出来るように訓練をしておくことがとても大事です。また、訓練をしているからこそ勇気が湧^わき、行動が出来るのです。いつそのような場面が君の目の前にやって来るかも知れませんが、問題が起きた時、自分一人で解決できないものは、まわりの大人達に協力を得ることも必要です。

勇敢な行為は人命を救うことだけではありません。毎日の生活の中にも勇敢な行いはあると思います。

君のクラスに「いじめ」はありませんか、いじめられている友達を守ることはとても勇気がいることです。正しいと思うことを行うには勇気がなければできないことです。いじめたりいじめられたりしないクラスをつくることも、勇敢な行いです。



BS 一人前カルタ

— 各隊の活動・トピックス —

○ ビーバースカウト (BVS) 隊

「12月の活動内容」 BVS隊長 中住 直哉

寒いのが当たり前の12月の活動ですが、いつもに比べかなり暖かい日が多かったですね。過ごしやすいのは良いですが、年末の雰囲気が出ない上に、来年の夏の暑さが思いやられます。

ビーバー隊は今月もにぎやかに活動しています。

12月15日は団のクリスマス会。見学のお友達も交え、



みんなでダンスや キャンドルを見つめて・・・♪ 聖この夜~
 歌を披露しました。12月23日は普段お世話になっている鶴林寺の掃除(落ち葉集め)をしました。皆で力を合わせて落ち葉を集めると、すぐにビーバーの背丈を超える大きな山ができました。暖かい日だったので、上着を脱いでも汗をかくほどでした。掃除の後は加古川駅前赤い羽根募金だったので、暖かかったためか、いつもより足を止めて下さる方が多かったように思います。多くの方にご協力いただき、

落ち葉がどっさり・・・

ありがとうございました。

12月24日は高齢者のデイサービスを訪問し、一緒にクリスマス会をさせて頂きました。演技を披露する時間と交流する時間があったのですが、交流する時間は、遠慮気味のスカウトが多かったように思います。交流する中で徐々に慣れてくると、1対1でも話がが続いているようでした。このような経験はなかなかできないため、スカウトにとって良い経験をさせて頂いているなど感じました。

新しい年を迎えますが、新年も元気ににぎやかに活動して行きたいと思います。新年は新しいお友達もたくさん集めたいと思いますので、興味のある方は是非遊びに来て下さい。一緒に活動しましょう。



おじいちゃん、おばあちゃんとのクリスマス・・・とても楽しかったです

○ カブスカウト (CS) 隊

「12月のトピックス」 CS隊長 田上利広

12月15日は2団恒例のクリスマス会が行われカブ隊もスタンツやダンスを披露しました。スタンツはカブ隊でアレンジしたアンノンスカウト物語を面白おかしく表現し、ダンスは流行した「U・S・A」を披露しました。

スタンツやダンスの練習は、12月に入ってからの基本訓練の合間に行ったため、仲間の意気が合うか心配でしたが、カブ隊全員の「みんなを楽しませる！」という気持ち



皆であの曲♪～の練習

が一つになり、何とか間に合いました。スカウト各々の個性も出すことができ大変楽しいクリスマス会になったと思います。

でも一番はしゃいでいたのは隊長以下指導者だったような・・・。(笑) "



○ ボーイスカウト (BS) 隊

「闇鍋 (やみなべ) の具材はお菓子だった!？」

BS隊長 中田 直文

12月28日ボーイ隊は、朝から各隊とともに日曜礼拝、鶴林寺境内の清掃、加古川駅周辺での赤い羽根募金を行い、午後からは隊独自の活動として「ゲーム講習会」を実施しました。各自、シミュレーションをしながら得意とするゲームのレパートリーを増やすことができました。成果は元旦の旗揚げ式で披露し、ビーバーやカブ隊のスカウトに楽しんでもらいたいと思います。



お寺は広い 枯葉がどっさり

また、夕方からは「闇鍋会 (やみなべかい)」を実施しました。フリー百科事典ウィキペディアによると、



みんなで共同募金～お願いします～

闇鍋とは文字通り「それぞれ自分以外には不明な材料を複数人で持ち寄り、暗闇で調理して食べる鍋料理。通常、鍋料理には用いない食材が利用される」と記されています。

年末の恒例行事で、スカウトは自分が持ってきた食材を暗闇で鍋に投入し、暗闇のまま配膳された鍋を残さず食べなければならないという独自のルールがあります。思いもよらない食材が自分の食器に注がれる可能性があり、楽しさ半分、怖さ半分の

食事会です。

予想通り醤油やごま風味の出汁に「カステラ」、「ポテトチップ」など菓子類や「梅干し」が投入されており、スカウトは食べるまで不安そうでしたが、口にすると甘辛絶妙の調合で案外美味しかった?です。鍋は完食でした。スカウトには、食事をしながらジャンボリーをはじめ2018年の活動を振り返り、それぞれの思い出や反省点を語ってもらいました。



楽しいやみなべ会



—お肉がいっぱい— 豪華闇鍋

○ ベンチャースカウト (VS) 隊

「デザート作成」 VS 隊長 幹 敬盛

団恒例行事「Xマス会」にて、ベンチャー隊では昨年に引き続きデザートの作成を行いました。

過去に好評を博した「生キャラメル」に2名のスカウトが挑み、70名分の生キャラメルを手分けして作りました。ココア掛けした



小分けが大変・・・味も見た目も重視

生キャラメルの見た目は、ぶつ切りにしたスルメイカのように非インスタ映え極まりない代物でしたが味の方は大好評で、1回10の作成に40分かかり、煮詰めすぎれば即失敗のプレッシャーの中、見事オペレーションをやり遂げてくれました。

野外の力技ばかりがイメージされるベンチャーの活動に、意外な繊細さを垣間見た気がします。たまにはこういうのも良いですね。



生キャラやっと完成—我ながら上出来

ボーイスカウト活動に関心のある方・入隊を希望される方は、団HP（「ボーイスカウト加古川第2団」(検索)）のメールでアクセス頂くか 団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064 へお問い合わせ下さい。見学・体験入隊はいつでも可能です。

ボーイスカウト加古川第2団では、君の入隊をまっています。